学校番号	3014

令和８年度　外国語科

（大学進学専科以外）

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅡ	2	第２学年	All Aboard! Ⅱ コーパス１８００

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語コミュニケーションの授業では、英語を「読む」「聞く」「書く」「話す」ことの楽しみを知ることから学習を始めていきます。特に「話すこと」においては外国人の先生とともに実際の生活の中で行われる場面の言語活動を取り入れます。積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度が必要です。
・単語や文法については「書くこと」を重点的に学習しますが、実際にはどのように使われるかを意識して学習しましょう

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・趣味やクラブ活動などの身近なトピックについてゆっくりはっきりと話されれば、具体的な情報を聞き取れる。 ・ダンスや物の製作など一連の行動の手順についてゆっくりはっきりと指示されればそのとおり行える。	・有名人物の伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。 ・簡単な英語で表現されていれば、ガイドブックなどを読んで必要な情報を見つけ出すことができる。	・相手の意見に聞き、理解し、簡単な単語を用いて質問を投げかけることができる。	・自分のことや身の周りのことについて簡単な紹介や説明を求められても、即興で適切に応答することができる。 ・簡単な語彙や表現を使って、互いの意見交換（賛成か反対か、どう思っているか）をすることができる。ができる。	・身近な話題に関して読んだり、聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。 ・身近な話題に関して読んだり、聞いたりした内容に対する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の４技能について、定型表現など実際のコミュニケーションにおいて必要な知識・技能を身に着けている。 ・英語のしくみ、使われている言葉の意味や働きなどを理解するとともに、書かれた内容やその背景にある文化を理解している。	・英語で話したり、書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。 ・簡単な語句や表現を使って質疑応答をしている。	・ペアワークやグループ活動において、積極的にコミュニケーションを図ろうとしている ・取り扱う教材の内容に興味を持ち、「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」の言語活動に積極的に取り組んでいる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Lesson 1 “A Colorful Island”	聞くこと	a: 関係代名詞の意味や働きの理解を基に、英文の内容を理解することができる。 b: 海外で行ってみたい場所についての説明を聞き、要点を理解している。 c: 海外で行ってみたい場所についての説明を聞き、要点を理解しようとしている。	定期考査 （リスニング） 授業内パフォーマンステスト
		読むこと	a: 関係代名詞の意味や働きの理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 海外で行ってみたい場所について書かれた文章を読んで、概要を捉えている。 c: 海外で行ってみたい場所について書かれた文章を読んで、概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング） 授業内パフォーマンステスト 授業内の発表 授業内取り組み
		話すこと （やりとり）	a: 関係代名詞の意味や働きの理解を基に、簡単な英文を話すことができる。 b: 海外で行ってみたい場所についての説明を聞き、自分の意見を話すことができる。 c: 海外で行ってみたい場所についての説明を聞き、自分の意見を話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 関係代名詞の決まり、使い方や作り方を理解している。 b: 海外で行ってみたい場所について考えたことを簡単な語句や文を用いまとまりのある文章を書いている。 c: 海外で行ってみたい場所について考えたことを簡単な語句や文を用いて、まとまりのある文章を書こうとしている。	定期考査 （ライティング） 授業内パフォーマンステスト 授業内取り組み
	中間考査			
	Lesson 2 “With the Beatles”	聞くこと	a: 比較表現の意味や働きの理解を基に、英文の内容を理解することができる。 b: 世代を超えて人気のある人物についての説明を聞き、要点を理解している。 c: 世代を超えて人気のある人物についての説明を聞き、要点を理解しようとしている。	定期考査 （リスニング） 授業内パフォーマンステスト
		読むこと	a: 比較表現の意味や働きの理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 世代を超えて人気のある人物について書かれた文章を読んで、概要を捉えている。 c: 世代を超えて人気のある人物について書かれた文章を読んで、概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング） 授業内パフォーマンステスト 授業内の発表 授業内取り組み
		話すこと （やりとり）	a: 比較表現の意味や働きの理解を基に、簡単な英文を話すことができる。 b: 世代を超えて人気のある人物についての説明を聞き、自分の意見を話すことができる。 c: 世代を超えて人気のある人物についての説明を聞き、自分の意見を話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 比較表現の決まり、使い方や作り方を理解している。 b: 世代を超えて人気のある人物について考えたことを簡単な語句や文を用いまとまりのある文章を書いている。 c: 世代を超えて人気のある人物について考えたことを簡単な語句や文を用いて、まとまりのある文章を書こうとしている。	定期考査 （ライティング） 授業内パフォーマンステスト 授業内取り組み
	期末考査			
2	Lesson 3 “Wild Men”	聞くこと	a：it の用法の意味や働きの理解を基に、英文の内容を理解することができる。 b: 身近な行事についての説明を聞き、要点を理解している。 c: 身近な行事についての説明を聞き、要点を理解しようとしている。	定期考査 （リスニング） 授業内パフォーマンステスト
		読むこと	a: it の用法の理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 身近な行事について書かれた文章を読んで、概要を捉えている。 c: 身近な行事について書かれた文章を読んで、概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング） 授業内パフォーマンステスト 授業内の発表 授業内取り組み
		話すこと （やりとり）	a: it の用法の意味や働きの理解を基に、簡単な英文を話すことができる。	スピーキング テスト

			b: 身近な行事についての説明を聞き、自分の意見を話すことができる。 c: 身近な行事についての説明を聞き、自分の意見を話そうとしている。	
		書くこと	a: it の用法の意味や働き、使い方や作り方を理解している。 b: 身近な行事について考えたことを簡単な語句や文を用いまとまりのある文章を書いている。 c: 身近な行事について考えたことを簡単な語句や文を用いて、まとまりのある文章を書こうとしている。	定期考査 （ライティング） 授業内パフォーマンステスト 授業内取り組み
	中間考査			
	Lesson 4 “Little Hero”	聞くこと	a: 間接疑問文の使い方や働きの理解を基に、英文の内容を理解することができる。 b: 好きな物語についての説明を聞き、要点を理解している。 c: 好きな物語についての説明を聞き、要点を理解しようとしている。	定期考査 （リスニング） 授業内パフォーマンステスト
		読むこと	a: 間接疑問文の使い方や働きの理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 好きな物語について書かれた文章を読んで、概要を捉えている。 c: 好きな物語について書かれた文章を読んで、概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング） 授業内パフォーマンステスト 授業内の発表 授業内取り組み
		話すこと （やりとり）	a: 間接疑問文の使い方や働きの理解を基に、簡単な英文を話すことができる。 b: 好きな物語についての説明を聞き、自分の意見を話すことができる。 c: 好きな物語についての説明を聞き、自分の意見を話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 間接疑問文の決まり、使い方や作り方を理解している。 b: 好きな物語について考えたことを簡単な語句や文を用いまとまりのある文章を書いている。 c: 好きな物語について考えたことを簡単な語句や文を用いて、まとまりのある文章を書こうとしている。	定期考査 （ライティング） 授業内パフォーマンステスト 授業内取り組み
	期末考査			
3	Lesson 5 “Special Makeup in Kabukil”	聞くこと	a: to 不定詞を含む表現の意味や働きの理解を基に、英文の内容を理解することができる。 b: 日本の伝統文化についての説明を聞き、要点を理解している。 c: 日本の伝統文化についての説明を聞き、要点を理解しようとしている。	定期考査 （リスニング） 授業内パフォーマンステスト
		読むこと	a: to 不定詞を含む表現の意味や働きの理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 日本の伝統文化について書かれた文章を読んで、概要を捉えている。 c: 日本の伝統文化について書かれた文章を読んで、概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング） 授業内パフォーマンステスト 授業内の発表 授業内取り組み
		話すこと （やりとり）	a: to 不定詞を含む表現の意味や働きの理解を基に、簡単な英文を話すことができる。 b: 日本の伝統文化についての説明を聞き、自分の意見を話すことができる。 c: 日本の伝統文化についての説明を聞き、自分の意見を話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: to 不定詞を含む表現の決まり、使い方や作り方を理解している。 b: 日本の伝統文化について考えたことを簡単な語句や文を用いまとまりのある文章を書いている。 c: 日本の伝統文化について考えたことを簡単な語句や文を用いて、まとまりのある文章を書こうとしている。	定期考査 （ライティング） 授業内パフォーマンステスト 授業内取り組み
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度